

会議室見える化ソリューション

System (概要)



IoT ゲートウェイ機「QRIoT(キュリオット)」を使用して、会議室に設置した人感センサ、加速度センサ、照度センサの情報を取得し、その利用状況を確認することによって、会議室の利用状況をリアルタイムに確認することができます。

意外と多い「カラ予約」 効率よく会議室を利用

会議室予約システムを連携することで「カラ予約」が確認でき、効率的に会議室を利用できるようになります。 ※1

利用状況を視覚的に確認

- ・モニターを会議室の入口に設置することで、どのような会議が実施されているのかが一目で確認可能です。

予約のキャンセル忘れを防止

- ・会議室を予約してるにも関わらず、実際に使用してない場合、管理者に通知します。
- ・予約開始時間より一定時間利用が確認できない場合、自動的にキャンセルさせることで、カラ予約をなくし、有効活用ができます。

予約がキャンセルされてません。



早く終わった会議を自動終了し効率的に活用

- ・会議終了予定時刻より早く終わった場合、自動的に検知して、会議室予約を終了することで効率的に会議室を利用できます。

予約終了時刻前に通知

- ・終了時刻が近づく通知を出すことで、時間内終了を促進します。

自動延長機能

- ・予約時間を過ぎてても利用する場合、会議室予約を自動的に延長できます。 ※2



画面イメージ

的確な会議室数を把握

社内は様々な会議で常に会議室が飽和状態。総務部門には会議室の増設を要望する声が出ることもよくあることです。会議室を見える化し効率的に運用することで、限りある会議室を有効活用することができるようになります。

設備の追加工事が不要

新規の設備工事をすることなく、既存のエアコンや照明器具にセンサーを取り付けるだけでシステムの構築が可能のため、低コストで導入できます。



QRIoT (キュリオット)

※1 現在ご利用の会議室予約システムによりできない項目もございます。 ※2 会議室が空室の場合に限ります。